



志賀高原ユネスコエコパーク

信州 たかやま議会

114号

2015年10月25日

発行／高山村議会
発行責任者／酒井 康臣
編集／議会報編集委員会



9月定例会	平成26年度決算を認定 …	2頁
	請願・陳情／意見書 ……………	3頁
決算審査特別委員会		
	私たちの税金は有効に使われたか …	4頁
	決算認定討論 ……………	6頁
	一般質問（6名）……………	7頁
	視察報告 総文・民産建 常任委員会 ……	14頁
	わたしの声 広く青い空の下で… …	16頁



開館20年となる下條村立図書館を視察しました。横に長く続くガラス窓は緩やかにカーブしており、外の緑豊かな景色が飛び込んできます。最近館内に小さなブックカフェのコーナーをオープンし、図書館の本をそこで読むことができるようになりました。図書館の隣にある500席の大ホールを持つコスモホールとともに、下條村の文化活動を支えています。詳細は本誌14頁。7月15日。

平成26年度一般会計決算

実質収支額 1億9150万円の黒字

平成26年度10会計決算を認定

平成27年第4回高山村議会定例会は、9月3日から18日までの16日間にわたり開催されました。

今議会には27年度一般会計等4会計の補正予算、中学校体育館天井落下物防止対策工事に伴う議決案件等2件、条例改正3件、人権擁護委員の同意案件1件、承認1件、議員発議1件、26年度一般会計等10会計決算の認定が提案されました。慎重に審議した結果、全て原案通り可決しました。9月8日に行われた一般質問には6人の議員が登壇し、村政を質しました。

今議会に提出された陳情2件は、採択され、それに伴って提出された意見書も可決となり、それぞれ関係行政機関に送付しました。

一般会計補正予算

保育園遊具充実

歳入歳出1億3183万5000円を追加して、総額49億9359万円としました。

各事業は次の通りです。

○住宅用太陽光発電システム設置補助金 120万円

○老人福祉施設措置費 113万5000円

○障害福祉サービス国庫負担金等返還金 185万円

○保育園遊具の充実・車両購入費用 695万9000円

○子育て支援センター事業雇用賃金 172万2000円

○YOU遊ランド空調工事請負費 120万円

○農業6次産業化推進事業（ワイナリー）補助金 300万円

○有害鳥獣駆除委託料 33万3000円

○山田牧場施設整備事業（地滑り）補助金 180万円

○森林造成事業（村有林間伐）委託料 110万円

○森林病害虫防除対策事業（松くい虫）委託料 729万円

○除雪事業（ドーザ等）修繕費 360万円

○一茶ゆかりの里備品（レジスター）購入費 45万円

○学校給食センター構造計算適合判定委託料 21万円

他

条例改正

高山村個人情報保護条例の一部を改正

「番号法」が交付され、本年10月からすべての国民に「個人番号」が付番されることになりました。

この「個人番号」は「個人情報」に該当し、より厳格な保護処置を講ずることとなり、特定個人情報の適正な取り扱いの確保、保有する特定個人情報の開示、

訂正、利用の停止など必要な措置を講ずるため、条例の一部が改正されました。

消防団員の定員、任免、給与、服務規律に関する条例の一部を改正

「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が施行され、国及び地方公共団体は、消防団への加入促進及び消防団員の処遇改善に関し必用な措置を講ずるよう義務付けられました。

消防団員の定数維持及び確保を図るため、新たに村内に勤務している者が追加されました。

高山村手数料条例の一部を改正

「番号法」の施行により本年10月から通知カードの交付が、来年1月から個人番号カードの交付が始まることに伴い、カードを紛失等した際における、再交付手数料（800円）を徴収するため、条例の一部が改正されました。

みなさんからの 請願・陳情はこうなりました

9月定例議会で審査した請願・陳情の委員会意見と、本会議での採択の結果を報告します。

請願・陳情の内容	陳情者	委員会審査での主な意見	付託委員会	委員会結果	本会議結果
国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める意見書提出に関する陳情書	連合長野高水地域協議会 須高地区連合会 会長 小林 君男	昨年も意見書を提出したため、特に意見、質疑なし。	総務文教 常任委員会	採 択	採 択
「国際平和支援法(案)」及び「平和安全法制整備法(案)」の廃案を求める意見書の提出に関する陳情	高山村憲法9条を守る会 事務局 中村 雪子	<ul style="list-style-type: none"> ・憲法違反と決まったわけではない。 ・国民への説明が十分でない。 ・憲法の解釈を変えてまで、世界の警察として戦争の手助けをすることではない。 	総務文教 常任委員会	採 択	採 択

意見書

意見書の提出を求める陳情を採択した場合、議会の議決を経て関係機関に提出します。

意見書の表題	趣 旨	本会議結果
国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める意見書	<ol style="list-style-type: none"> 1 国の責任において計画的に35人学級を押し進めるために、義務標準法改正を含む教職員定数改善計画を策定し、実行すること。またそのための教育予算の増額を行うこと。 2 国の複式学級の学級定員を引き下げること。 	可 決
「国際平和支援法(案)」及び「平和安全法制整備法(案)」の廃案を求める意見書	<p>これまでの歴代政府によって継承されてきた憲法9条に関する公式見解を180度転換させる法改正・整備は立憲主義に基づく法の支配を逸脱し民主主義を否定する暴挙と言わざるを得ない。</p> <p>最近の世論調査でも、今国会での成立させる必要はない65%(朝日)で多数となっている。</p> <p>戦争のない平和なアジアと世界を願う私たちは、憲法違反と指摘される「国際平和支援法(案)」及び「平和安全保障法制整備法(案)」を認めることはできない。2法案の速やかなる廃案と憲法9条の遵守を求める。</p>	可 決

私たちの税金は有効に使われたか

26年度決算 滞納繰越6.5%減 9345万8000円余 決算審査特別委員会

※決算概要の詳細は「広報たかやま10月号」をご覧ください。



決算審査特別委員会で真剣に質問する議員たち。

平成26年度決算審査は、9月9・10・11日の3日間10名の委員で構成された特別委員会（委員長 篠原尚元、副委員長 西條正純）を設置し、所管課の説明及び資料の提出を求め、慎重に審査しました。採決の結果、一般会計、国保会計、介護保険会計、後期高齢者医療会計は賛成多数、その他6会計は全会一致で可決しました。

賛成・反対討論は6ページに掲載。

各委員からの 質疑、意見、要望

ふるさと納税への努力は

総務課関係

- ・臨時財政対策債を借りることになった要因は何か。
- ・純固定資産税について、滞納分が多いがその内容は、税の公平性から見ると、村の権利を行使することも大事だ。
- ・滞納分の古いものは何年ぐらいのものなのか。滞納整理機構に依頼しているのは悪質なもののなか。
- ・ふるさと納税について、高額なお返しをして納税を増やしている市町村もありいかげなものかと思うが、本村でもお返しはもう少し増やし、応援をしている人に貢献してはどうか。
- ・来年の参議院選挙より、18歳から投票ができるが、村としてどのような啓発をしているのか。

学校図書費は適正か

教育委員会関係

- ・協調団体活動補助金について、部落解放同盟高山協議会決算書の中で、旅費、研修旅費等高額であるが、その内容と出席者の人数は。
- ・学校保健法に基づく諸検査実施状況の中で、検査結果についてどのように対応しているのか。
- ・児童400人規模の学校で図書費85万円はどうか、貸出図書について、本によつては複数購入はあるのか、児童図書の寄贈はあるのか。
- ・村の文化財を継承していくためにも、村に定着できるような専門員を配置すべきでは。
- ・平成26年度は村が主催の文化祭であったが、成果説明書には記載がないかどうか。
- ・人権教育推進地区指定事業及び人権教育研修会への参加が少数だが、対応は考えているのか。

新規就農者への支援策は

産業振興課関係

国保税は下げられるか

村民生活課関係

残土の管理委託料の

内訳は

建設水道課関係

- ・農機具保管庫の維持管理は、民間へ移管したらどうか。

- ・担当課は非常に多忙のため、マルシェ2014 in 北野アームスでの農産物販売は、目的と成果を考慮し、やめるといふ決断は。

- ・有害駆除従事者が非常に少ないため、相当な負担がかかっている。会員になりやすいための助成等バックアップが必要ではないか。

- ・新規就農者の募集はどのように行っているのか。村の支援策と環境整備はどのようにになっているか。
- ・あじさいロード、草が生い茂り花が見られない。舞の道へ行ったらクマ注意のバリケードがあり、観光客が楽しみに来ているが、草刈り、クマの対策を。
- ・スパインは当初計画通り運営されているのか。どのくらい経費をかけているのか。

- ・生活支援事業の配色サービスの内容確認は、任せきりにしないで、年2回くらいは、量や中身の内容を見ておいた方がよい。

- ・道路わきのゴミに対して環境サポーターは機能しているのか。ポイ捨て対策、犬の糞についてもしっかり指導すべき。

- ・YOU遊ランドの経営状況について説明されたい。修繕工事が突出しており、増加しているようだが、抜本的な改修が必要と思われるが、現状を維持していくのか。

- ・国民健康保険特別会計では、6800万円次年度へ繰越ができ、このまま推移すると28年度では保険税を引き下げられるのではないか。
- ・国保税の未収金は、本当に回収できるのか、どうにかして保険税を下げる努力はないのか。

- ・商工会に残土処理場の管理委託料150万円を支払っている。この内訳は。
- ・関場から牧に抜ける道路は、竹やぶで側溝が落ち葉で詰まってしまう、どうにかできないか。

- ・農業集落排水事業特別会計では、排水処理施設分担金の滞納繰越分7件は、いつ頃のものか。不納欠損処分はできないか。

- ・下水道事業特別会計では、未納者の中には、貧困家庭の人もいると思うが庁内で貧困家庭世帯をサポートしていくことはあるのか。サポートしなければ、収入には結びつかないと思うが。
- ・山田温泉の処理水は、鎌田川に放流しているのか。
- ・上水道事業会計では、キャッシュフロー計算書は、解かりやすい表を作成してもらいたい。

総括質疑

質問① 山崎秀治 委員

ここ数年、臨時財政対策債については、借りない方が財政的に有利とされてきた。26年度は、1億4900万円の起債を起こされたが、財政調整基金を取り崩して活用し、一般財源の確保を図るといふ選択肢もあったと思うが、いかがか。

答弁 久保田 村長

臨時財政対策債は、一般財源として村民のために活用することが必要で、財政基金というのは不測の事態に備え、安定的な財政運営のために活用すべきと考えられる。交付税の一環として、行政執行運営の中で検討をしながら適切な措置をして

いく。

質問② 職員の福利厚生の一つである「元氣回復」の利用が進んでいないというが、制度が職員のニーズに合わないのか、それとも利用する環境にないのか。

答弁 黒岩 副村長

元氣回復を利用した職員は、57%と率は高くないが、健康維持・リフレッシュは大切であるので、制度の利用促進に積極的に努めていきたい。

質問③ 基金総額が28億円に迫ってきたが、この現状についてどう受け止められているのか。

答弁 久保田 村長

新しく学校給食センターの整備、老朽化しているYOU遊ランドの温泉施設・公民館など公共施設を順次整備していかねければならない中で、交付税措置が思うように措置されてこないのが実態である。住民サービスの低下を招かない中で基金はその財源として備えておく必要がある。

平成26年度 一般会計決算認定 討論

賛 成

平成26年度は第5次総合計画後期基本計画へ向けて、各種事業の将来を見据えた産業振興の基盤づくりが行われました。

県営中山間総合整備やワイン産地育成などの開発整備、就農者向け住宅建設で農業後継者の呼び寄せ、松川の小水力発電施設の建設着手など再生可能エネルギーの推進、農業集落排水施設流域下水道の統合事業、老朽化した学校給食センターの基本設計、舞の道遊歩道の安全対策事業、子育て世帯への支援や高齢者福祉施設設置への補助がありました。

一般会計の決算収支は1億9151万円の黒字で、財政健全化判断比率と実質公債費率を見ると村の財政は健全です。収入未済額は1億650万円と前年度に比べ337万円増え、財源確保と税負担の公平性のため未収金の縮減が必要です。

全体では全税目の徴収率が上がり、歳出では地域生活に密着した工事等を前倒しなど、有効活用に努力されており高く評価します。

西條 正純 議員

反 対

平成26年度一般会計決算は、消費税増税に伴う特別給付金等で大幅な増加となりましたが、村民の生活、福祉の向上に役立ったでしょうか。

歳入では、村税をはじめ各特別会計等で多額の収入未済額（滞納）が発生しています。増税による負担増が村民の生活を益々苦しめています。

歳出では、繰越明許費の一部に27年から始まる「社会保障・税番号制度」マイナンバーのシステム改修費が盛り込まれています。マイナンバー制度は非常に危険が伴い私は反対です。運用にあたっては慎重な対応を求めます。

解放協調団体への補助は、減額にはなっていますが特別扱いはやめ、改善する時期ではないですか。

基金（積立金）は年度末で27億8000万円になっています。過度の積み立てになっているのではありませんか。

村民の生活、福祉の向上に有効に活用されることを要望します。

畔上 孝一 議員

平成26年度 国民健康保険特別会計決算認定 討論

賛 成

平成26年度の国保特別会計は、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた実質収支額が6832万円の黒字でした。この実質収支額のうち、690万円を国民健康保険基金に積立て現在高を1億300万円余としたことで、一定額の基金を確保しています。

近年の医療費の推移を見ますと高度医療が行われた場合には医療費が高額となるうえ、予想が難しく医療費が伸びる傾向に変わりはないと思われます。このような中、私は平成26年度の国保会計の運営は、目的に従って効率的に効果が発揮され、適正であったと評価致します。引き続き、国保運営の安定化及び健全化の為に、医療費の適正化などによる歳出の抑制とともに、保険料収納率の向上による歳入の確保など、一層努力されることを要望し、賛成討論とします。

松本 茂 議員

反 対

決算では、6832万円の黒字で、前年度からの繰越金などを差し引いても、3000万円を超える実質の黒字です。25年度に国保税の25%もの大幅な引き上げを行い、重い負担を押し付けたことが要因と言えます。一層、払いたくとも払えない保険税となり、収入未済額は3700万円に上っています。結果論として引き上げ幅が大きすぎたのです。

今、多くの市町村が一般会計からの法定外繰り入れを行い、国保を支えているのです。2012年度は全国平均で一人当たり1万986円、本村は2000人の加入者、2000万円ほどの繰り入れで全国平均並みなのです。

基金も村は9600万円、一人当たり4万8000円あります。収益事業ではないので収支トントン、黒字を多く出す必要はありません。国保税を引き下げを求めます。

山崎 秀治 議員

9月定例会 一般質問

9月定例会の一般質問は9月8日に開かれ、6名の議員が11の事項について質問を行いました。

頁	質問議員	質問事項	答 弁
8頁	西條 正純	小中学生のフィルタリングの現状と対策は	保護者への啓発活動に取り組む
9頁	山嵯 秀治	「地方版総合戦略」の策定状況は	「高山村戦略会議」を設置し検討
		マイナンバー制度のメリットは何か	納税証明書などの添付が不要となる
10頁	酒井 康臣	一般競争入札は設計金額でどのくらいからか	原則 5000 万円以上としている
		有害獣対策を再構築しては	地域と連携して侵入防止に努める
11頁	畔上 孝一	体育施設の利用は村内者を優先的に	計画的に村内者を優先している
		「ふれあい号」にデマンド交通の導入を	地域公共交通網形成計画の中で検討する
12頁	涌井 仙一郎	地上操作式半鐘たたき装置の導入を	消防施設整備事業で対応
		安全保障関連法案について	十分な説明責任を果たせるよう慎重に討論すべきである
13頁	松本 茂	山城の整備・保存は	公民館活動等を通して伝統文化を後世に継承したい
		「ワイナリー助成金」について	本年秋からの稼働を目指す法人に対し支援を始めたい

議会一〇メモ

定例会

定期的に招集される議会
で、高山村では3月、6月、9月、12月の年4回開催されます。ここでは一般質問のほか、議会の権限に属する全てのことを審議できます。3月は予算審査、9月は決算審査を行う特別委員会が設置されます。招集は村長が行います。



村議会議場の傍聴席です。本会議は公開ですのでどなたでも傍聴できます。車いす用の専用スペースも設けています。



西條 正純 議員

小中学生のフィルタリングの現状と対策は

答 保護者への啓発活動に取り組み

質問

インターネット環境により生活は便利ですが、機能しない場合もありません。アンドロイド系とPhone系の違い、アプリ経由での通信、電話回線を使わずWi-Fiからインターネットに接続するなど、使用方法に対応し

サイトから子供たちを守るのが「フィルタリング」ですが、機能しない場合もあります。アンドロイド系とPhone系の違い、アプリ経由での通信、電話回線を使わずWi-Fiからインターネットに接続

など、使用方法に対応したフィルタリング設定が必要ですが、保護者への啓発活動が不足していると感じています。また、フィルタリングが解除された場合、子供が有害なサイトにアクセスする危険性があります。保護者への啓発活動は、子供たちの安全を守る上で重要な役割を果たしていると考えます。



携帯電話各社が用意しているフィルタリングサービスのパンフレット。年齢に合わせた各種のコースがあるが、Wi-Fiに対応するには複雑な設定が必要な場合もあり、保護者が十分理解できない恐れがある。

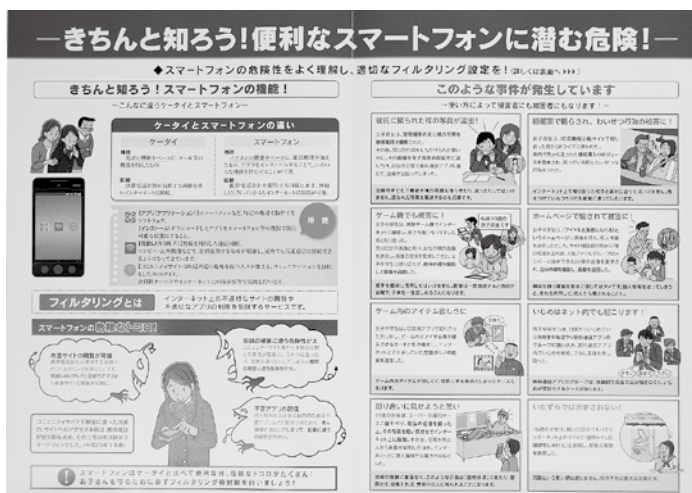
たフィルタリング設定が必要ですが、保護者への啓発活動が不足していると感じています。また、フィルタリングが解除された場合、子供が有害なサイトにアクセスする危険性があります。保護者への啓発活動は、子供たちの安全を守る上で重要な役割を果たしていると考えます。

①小中学生のフィルタリング加入状況は何%か。
②フィルタリング設定の呼びかけだけでなく、指導できる人員が必要と考えるが現状と対策は。
③フィルタリング解除方法はすぐ広まる。設定後のチェックはどのようにしているか。

答弁 (小山教育長) 長野県では平成24年度に225件のインターネット関連のトラブルがあり、平成25年度は6月末でその1.4倍の発生件数です。

①本村のフィルタリング状況を緊急調査したところ、スマートフォンは小学生90%で中学生37%、パソコンは小学生52%で中学生23%でした。特に中学生ではフィルタリング加入率が十分ではない状況です。

②フィルタリングは保護者の責任であり、機器が



これらの危険がフィルタリングですべて回避できるわけではないが、子供の安全のためにフィルタリング設定は最低条件です。また子供の方が機器の扱いに詳しく、フィルタリングを解除してしまう可能性もあるので時々チェックが必要です。資料は「防ごう! スマートフォントラブル!」パンフレット (資料提供: 全国防犯協会連合会)

保護者と共有の家庭が多いので、どの程度の利用が見込まれるか。指導には専門的な知識が必要なので財政面や人材確保の面から難しい。

③フィルタリングが困難になってきている現状があるが、保護者がフィルタリングの重要性を認識できるように、学校と教育委員会が一緒になって啓発活動に取り組みます。

再質問 スマートフォン

また、保護者への啓発活動が不足していると感じています。また、フィルタリングが解除された場合、子供が有害なサイトにアクセスする危険性があります。保護者への啓発活動は、子供たちの安全を守る上で重要な役割を果たしていると考えます。

答弁 (小山教育長) 専門的な知識もいただきながら、保護者が危機感を持って取り組めるよう啓発をします。



山崎 秀治 議員



9月29日に「高山村総合戦略会議」が開かれました。委員は、議会、産業界、大学、地域代表などの40名で、村長が会長です。今後ブロック懇談会等で村民の意見をお聞きし、次回10月27日の審議で「総合戦略」が決定される予定です。

「地方版総合戦略」の策定状況は

答 「高山村総合戦略会議」を設置し検討

質問 地方創生では、早い時期に「地方版総合戦略」策定が求められているが進捗状況は。

「連携中枢都市圏構想」は、地域集中化の弊害を生む恐れがあるのではないか。

「小さくとも輝く自治体フォーラム」に参加し、村づくりを進めたい。

答弁（久保田村長） 「第5次総合計画・後期基本計画」を踏まえ、人口減少抑制や活力維持などの

基本目標と達成に向けた施策等を検討する庁内組織を設置した。今後「高山村総合戦略会議」を設置、幅広く意見を聞き「総合戦略」を策定する。

「連携協約」を締結した市町村の自立性を維持しつつ、自治体連携が図れることとなっているので「地域集中化」の弊害はないと思っている。

「フォーラム」等の開催テーマによって参加したい。

マイナンバー制度のメリットは何か

答 納税証明書などの添付が不要となる

質問 マイナンバー制度での村民のメリットは。

プライバシー侵害やなりすましなどの犯罪を招く恐れがある。国民の支持や理解が広がらない制度は中止こそ求められるのではないかと。

答弁（藤沢総務課長）

「個人番号カード」を取得すると、公的な身分証明書として利用できるほか、社会保障給付の申請・届出等に必要となる納税証明書などの添付書類の省略が可能となる。

マイナンバーを含む個人情報情報の適正な管理に努め、広報等を通じ村民に制度の周知を図っていく。

一般競争入札は

設計金額でどのぐらいからか

答 原則5000万円以上としている

質問 一般競争入札と指名競争入札はどのように振り分けているのか。

一般競争入札のメリットは何か。

地域外の業者が落札した場合、経済の地域内循環が薄れ、村内業者が下請けとして入ることが難しいのではないかと。

答弁（黒岩副村長）

透明性、公平性、競争性及び工事の確実性を図る観点から設計金額5000万円



「一般競争入札」3件の落札率は平均79.2%、「指名競争入札」5件の落札率は99.5%で「一般競争入札」の方が村に有利な価格で契約できているといえます。冬期間の除雪事業等で村民生活を支えている地元業者の育成も課題の一つです。（役場前道路の工事状況）

円以上を一般競争入札としている。

競争原理が働き、予定価格の制限の範囲内で村に有利な契約を結ぶことができる。

全ての建設工事で地域内循環を確保することは難しい。

公平公正な条件のもと、適正な競争原理で経済性の確保と、地域循環型経済の促進や地元企業の育成に努めていきたい。



酒井 康臣 議員

有害獣対策を再構築しては

答 地域と連携して侵入防止に努める

質問 今年もクマの出没、サル・イノシシの被害が発生、住民の間では、「電気柵の効果が無いね」と不信の声も聞こえ始め、更に効果的な対策が必要と感じています。

答弁（藤沢産業振興課長）

①県のクマ対策委員や鳥獣保護員など専門家も加わり、生態や習性などを研究して、電気柵の効果が発揮される方策を実施してきました。

①電気柵設置後の状況判断から、対策を再構築して住民に指導できないか。
②有害獣の隠れ場を無くすためには、森林・耕作放棄地など広範囲になり

また地域の協力により、本年は電気柵の中に侵入したクマの目撃等の情報が昨年より大幅に減少し、設置した檻にはこれまで

2頭のクマがかかり補殺をしました。今後も地域の皆様と連携し電気柵の効果や被害防止対策が十分に機能するよう努めて参ります。

②農家の高齢化と後継者不足等に伴う農地の放置を防止するため、地域をあげて多面的機能支払事業や中山間地域農業直接支払事業等に支援、野生動物と共生する美しい森づくり事業などのほか景観の整備も兼ね県道沿線の林間整備を行う予定であります。



電気柵近くの畑の状況。イノシシに掘り返され、まるでトラクターで耕したようだ。

体育施設の利用は 村内者を優先的に

答 計画的に 村内者を優先している

質問 村内の宿泊施設の方が屋内運動場の利用を申し込んだが、その日は

村外利用者の予約を受け付けており、利用を断られました。

①体育施設利用は、村内者を優先的にする方策はないか。

②ホームページでは、公民館の利用方法、利用料金詳しく掲載されているが、体育施設の説明はありません。公民館のように詳しく掲載する予定はないか。

答弁（澁谷教育次長）

①合宿の利用については、村内の宿泊施設で体育施設



屋内運動場は、村民の健康と体力づくり、コミュニケーションの場所として幅広く利用されている。

設を利用する場合は、観光振興を図る観点から利用調整後の3月から、村外の宿泊施設からの申し込みは、4月から随時受け付けています。
②公民館の利用方法や利用料金に関しては、ホームページに掲載していますが、社会体育施設については施設の紹介のみとなっております。今後、より分かりやすい情報提供について検討して参ります。



畔上 孝一 議員



定期点検かな、修理かな。今日のふれあい号は代車です。デマンド交通システムを導入すれば、こんな大きなバスはいらなくなります。

「ふれあい号」にデマンド交通の導入を

答 地域公共交通網形成計画の中で検討する

質問 村内循環バス「ふれあい号」は導入から10年、老朽化が進んでいきます。須坂市、小布施町まで行けるデマンド交通システムの導入を求めます。

答弁（久保田村長） ふれあい号の利用者の減少や山田温泉線の赤字補てん等、村内の公共交通体系を総合的に見直す必要が生じてきたことから、路

線バスをはじめふれあい号の再編成やデマンド型交通の導入など抜本的検討を行うこととし、「地域公共交通網形成計画」を策定します。

本年度、地方創生先行型交付金を活用し、利用の実態やデマンド型交通を含む公共交通に対する村民の意向調査方法等を庁内で検討しているところです。

この計画に沿って次年度以降は具体的な事業実施計画となる「地域公共交通再編実施計画」を策定し、高齢者をはじめ村民のみなさんの暮らしやすい交通計画を策定していきます。

デマンド型交通の導入については「地域公共交通網形成計画」の中で検討します。

「ずっと住みたい安全・快適なむら」づくりをめざし、本村に適した公共交通体系の構築を図っていきます。

地上操作式半鐘たたき装置の導入を

答 消防施設整備事業で対応



この火の見やぐらの半鐘は低い所に改良して付けてありますが、高所作業になるので地上でたたき装置の設置を勧めます。

質問 消防団員の安全確保に「地上操作式半鐘たたき装置」の導入を求めます。

をしています。

答弁（藤沢総務課長） 昭和61年度に災害時の緊急連絡施設として、防災行政無線を整備しましたが、災害発生時には火の見やぐらと半鐘の役割が依然として重要です。

しかし、災害時ほとんどより平時においても地域に密着した活動を行っている消防団員が、安全に安心して活動できるように環境の整備と改善が必要と考えています。

半鐘をたたく際は高所作業となることから各分団に対し、慎重かつ安全に作業を行うようお願い

「地上操作式半鐘たたき装置」の設置は、火の見やぐらの設置者である自治区と話をしながら「消防施設整備事業」に対応できるように検討します。

涌井 仙一郎 議員



安全保障関連法案について

答 十分な説明責任を果たせるように

慎重に討論すべきである

質問 安全保障

関連法案に反対

する運動が広が

り続け国民の多くが廃案
とすべきと考えています。

この法案の国会審議と世

論をどのように受け止め

ておられるのか。

答弁 (久保田村長)

国民の安全に対する不安や



小雨の中、千本松チェーン着脱場で安全保障関連法案の反対をアピール。

懸念を払しょくするため、さらに議論を深めていただき、国民に十分な説明責任を果たせるよう、慎重に検討していくべきであると考えております。

質問 学校教育において

教育長は日本国憲法に基

づいた平和と民主主義の

教育ができると考えてい

るか。又、教育現場への

影響をどのように考えて

おられるか。

答弁 (小山教育長)

時々の政治問題が、直接学校

教育の現場に影響を及ぼ

すことは政治的中立性に

配慮した指導が必要です。

教育基本法の平和と民主

主義を大切にして、国際

社会に誇れる日本人とし

て資質を身につけ、逞し

く生きていける子ども達

の育成に向け、地域とと

もに教育活動を進めてい

きたいと考えています。

山城の整備・保存は

答 公民館活動等を通して

伝統文化を後世に継承したい



草むらの中の枳形(枳形)城址。

質問 「信州山の日」が制定され、里山に親しみ身近にある「山城への登山道の整備、案内版の設置など山城の保存や活用をどのように考えておられるか。

答弁 (小山教育長)

史跡としての保存方法や修理の必要性、整備方法、安

全な利活用等について、文化財保護審議委員のご意見を伺うなど検討をしていきます。また、公民館活動等を通して村民の皆様と協働して、先人から受け継がれた伝統文化を後世に引き継いでまいりたいと思います。



松本 茂 議員



(株)たかやまワイン農園のぶどう棚、黒部裏原地区で本年度4haの柱立作業に急ぐ涌井一秋氏。

「ワイナリー助成金」について

答 本年秋からの稼働を目指す法人に対し

支援を始めた

質問 3月議会において「ワイナリー設立事業者に村単事業として助成を計るべき」との質問に対し、長は「国の助成制度に合わせ積極的に支援して参りたい」と答弁されました。

ワインブドウの栽培やワイナリーの設立を推進された村の責務としても、早期の支援対策はどの様にお考えでしょうか。
答弁(久保田村長) 村ではワインぶどう振興事業の推進により、当初3ha

程であったワインぶどうの栽培面積は35haを超えるまでに拡大し、県下有数のワインぶどうの産地となり、品質においても村内産ワインぶどうが高い評価をいただくようになりました。

ワイナリー建設を支援する為、村では平成23年6月に6000リットル未満の「信州高山ワイン特区」として内閣府の認定を受けています、また平成25年の「高山村ワイナリー構想検討会議」により「高山村らしい小規模なワイナリーの集積によるワイン産地を形成し、高山村産ワインのブランド化を図る必要がある。」との提言から知識や経験豊富な民間企業の出身者を採用し良質なワインぶどうの生産やワインの醸造技術の向上に努めています。

ワイナリーの助成については、本年秋ワイナリーの稼働を目指して取り組んでおられる法人に対し醸造施設や設備の整備を行う経費に対して10分の

1にあたる額の補助金を補正予算案として計上し、また村の技術者の人材養成など公的な役割を担うとして村が認めたワイナリーにつきましては、人材養成など公的な役割を担う事を考慮し10分の2の補助を行っていききたいと考えています。

操業に対する支援については、村の商工業振興条例における工場誘致に対する固定資産税相当額の助成に準じて、投下固定資産の総額が2000万円を超える場合、上限額は年額100万円、3年間継続していききたいと考えています。



合同会社カンティーナ・リエゾーは今秋のワイン仕込みに向けて酒造免許の許可を待つばかりです。写真は社長の湯本康之氏。

総務文教常任委員会

村議会常任委員会は優れた文化ホール施設をもつ下條村と身延町を7月15～17日に視察調査しました。この視察の目的は、村内にある文化施設に対する要望に対して、どのように対応すべきか基本的な考え方をまとめる意味があります。



下條村文化芸術交流センター（コスモホール）

◇下條村文化芸術交流センター

（コスモホール）

下條村は長野県南に位置し面積の約7割が林野で占め、人口は約4000人の村です。

コスモホールは平成15年に事業費9億円で建設され、広々としたホワイエと、ホールは固定席300席、可搬席も含め500名が収容でき、座席間隔にはゆとりがありました。

平成25年度の利用者は約8400人で、年間の管理・維持費は約700万円と村教育長より説明を戴きました。

図書館は開館20周年にあたりブックカフェを先日から始めています。図書館は一般図書を始め、小中学生を対象に子ども向けの本を、読み聞かせや、おたのしみ会など開催されています。図書館司書1名が常駐さ



身延町総合文化ホール。

れて、図書館だよりが定期的に発行されています。

◇身延町総合文化ホール

町の文化振興の拠点として、図書館を併設し、平成8年10月5日開館しました。現人口は1万3265人で、利便性等を考慮し、町のほぼ中央部に建設されています。

公園の敷地内に2階建て鉄筋コンクリート造り一部3階造りで、広い駐車場、駐輪場を備えています。

主な施設はホワイエ、ホールには

広い舞台と固定式の400客席があり、楽屋、会議室、図書室、食堂などの施設を備えています。本格的な豪華なホールですので、舞台から客席へ芸術文化の情熱とその躍動が伝わる様な感じがしました。

平成25年度のホール利用率43%、レッスン室は47%、有料講演は年6本程実施されたと説明を受けました。町の情報発信の場として隣接した図書館が併設されており、蔵書約11万冊で職員8人が勤務されています。

民生産建常任委員会

合同委員会の視察は村内農業法人がワイナリー設立に向けた動きがある事から、山梨県甲府市のワイナリー・ドメーヌ久、と静岡県の有機農法を主体とした農業生産法人（有）佐野ファームを視察いたしました。



連なるビニールハウス内には減農薬で有機栽培のレタスなどおいしい野菜が生育しています。

◆森町の佐野ファームは、静岡県西部に位置し温暖な気候を生かした三毛作に取り組んでいます。三毛作は水田として使う時期以外に、田畑を借りて野菜を作るという方法で、こ

れにより常雇用できるといいう一石二鳥の経営になっています。青年たちが全国から集まっています。なお佐野ファームはJGAP認証・しずおか農林水産物認証・ほ場の一部では

有機認証作物も栽培し、減農薬で有機栽培された野菜の評判は健康志向の消費者の購買心を誘い、地域のスーパーチェーンに納入しています。取扱品目はレタス・リーフレタス・フリルレタスが契約栽培で、冬至用かぼちゃ・スイートコーンはストア向けに栽培されています。

◆甲府市のワイナリー・ドメーヌ久を見学しました。敷地内にはレストラン（ボルドー）や結婚式場・チャペルも併設されています。

醸造場でまず見たのが低温発酵タンク、冷たい水を循環させてタンク内を10℃に保っているそうです。タ



ドメーヌ・久代表の久保寺氏に自慢の醸造施設の説明をしていただきました。

ンク上部を冷やす事でタンク内では冷えたものが下へ下へと流れ、自然な対流が起こるしくみで蓋を開けてかき混ぜると雑菌が混ざってしまう可能性がありそれを防ぐ効果があります。低温タンクで発酵したワインは次に冷凍タンクに2〜3マイナス2℃の状態を1週間保ち酵母菌の働きをストップ、フィルターを通して酵母菌を取り除きながらさらに次のタンクに発酵を止めるため、今度はタンク内に窒素ガスを入れて酵母菌を窒息状態にして死滅させるのだそうです。そして10〜12℃に保たれたワインカーブ（貯蔵庫）樽のなかには熟成中のワインが保存されています。

☆ 広く青い空の下で... ☆



中原区
徳武 学

私が高山村へ引越してきたのは今年の4月でした。そのきっかけは今の職場の同僚でした。その職場に就職する前は別の職場に新卒で入社し、色々な夢や希望をもっていました。でも現実には厳しく、理想と現実の差を実感していました。そんな中、励みになるのは仲の良い同僚でした。愚痴や文句を言い合うだけで、その現実立ち向かう勇気が湧いてきました。

時が経ち、入社から5年目の事でした。自分の中で仕事に対する気持ちが変わり、「もうここでは成長しない」と感じはじめました。5年目となると後輩を指導する立場にもなり、今までとは違う環境になりましたが、もうここでは何も学べないという気持ちが日に日に増していきました。

そして今の職場に内定をもらいましたが、それは今までの同僚との別れを意味しました。就職活動中も友情に甘え、就職を辞めようと悩んでいた時も、そんな弱い私に叱咤激励してくれたのも同僚のみなでした。今の会社に入社し早くも3年目になり、新たな友情もできませんでした。その友情の中に高山村の同僚がいました。入社当時は緊張する私に気さくに話しかけ、冗談を言いよく笑わせてくれました。プライベートでもよく高山村の家に招いてくださり、「これはここで採れたのだよ。美味しいでしょ!」と高山村の自慢をしてくれました。高山村は今まで知らなかったところでしたが、その人のおかげでより近いも

のようになっていきました。そして去年の冬に村営住宅の事を教えてもらい、応募し今に至ります。最近よく感じているのは、人は人のおかげで変わっていくということ。まさか自分が高山村に住むなんて思っても先ほど言ったように人に出会ったおかげ。一期一会を大事にし、これからも高山村の広く青い空の下で暮らしていけたら幸せです。



会社の同僚と。高山村に住むことになったのも、この同僚たちのおかげです。



編集後記

私たちが任期4年の前半の議会報編集委員を受けるときに、村民の皆様にご手取りに取っていただける議会報づくりを第一としました。特に村議会議員選挙が定員に満たない有様でしたので、議会の役割を理解して、議会活動に参加していただくためには議会報の役割が大きいと考えた結果です。内容もできるだけ分かりやすくすることにして、写真も沢山使うようにいたしました。

しかし、皆様に読んでいただいた感想をきちんといただける仕組みが作れなかったのは残念です。次号からは新しいメンバーが作ります。よろしくご指導ください。

(梨本修造)

発行責任者

議長 酒井 康臣
議会報編集特別委員会

委員長	梨本 修造
副委員長	西條 正純
委員	松本 茂
委員	酒井 康臣
委員	山壽 秀治

発行 / 〒 382-8510 長野県高山村議会
編集 / 議会報編集委員会
TEL (026) 245-1100
印刷 / 株式会社